



# らんらん組 保護者会

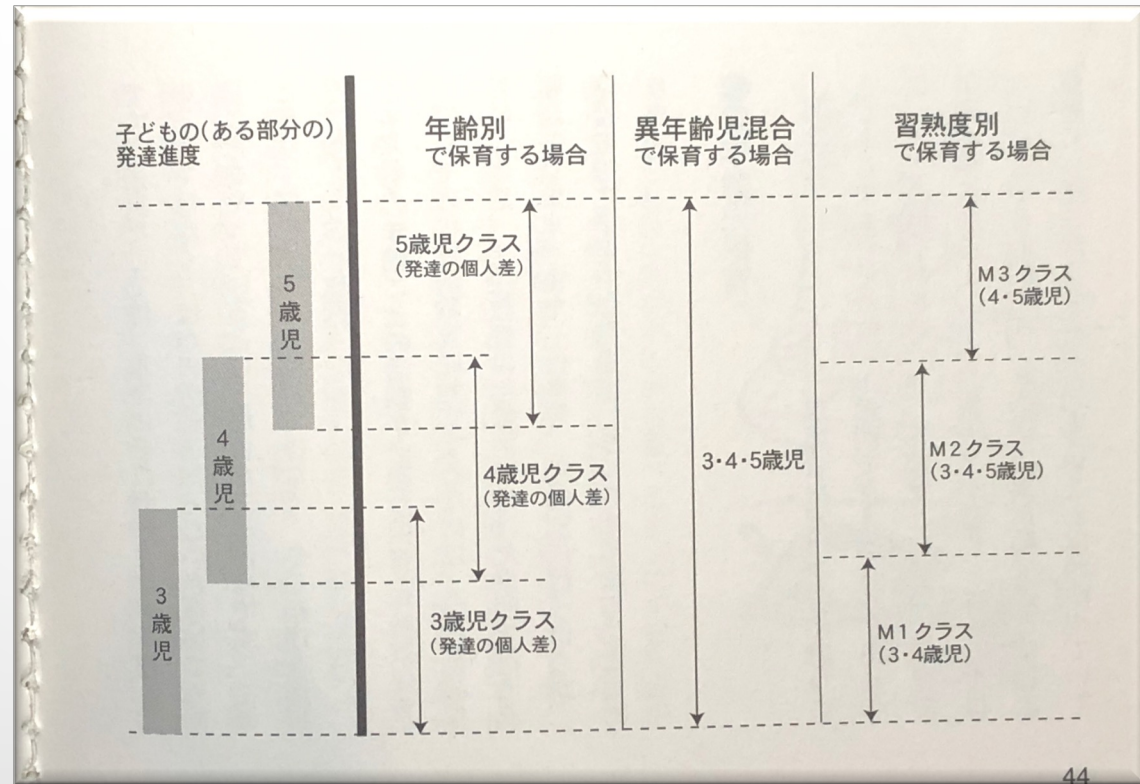
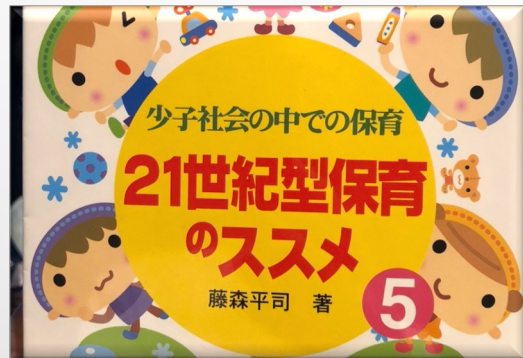
千代田せいが保育園

どうしてな  
かよくなる  
のか？

心の育ち 社会的な育ちが大きくみ  
のる時期だから

相手の立場や考えがよくわかるよう  
になってくる

自分の気持ちや行動をうまく自分で  
操縦できる自発性が伸びる時期



# 成長発達の縦軸よりも 興味・関心の横軸に広がる

自分の好きなものや得意なものをはっきりしてくる

基本的な生活習慣は自立して、さらに探求したい世界が広がっていく

自分の世界を広げながら、友達と一緒にやる楽しさも増していく

縦にも横にも「私」と「私たち」の両方を楽しんでいく

自立に向かう心理的な  
機序  
「自ら～と  
いう発達  
観」

情緒の安定が意欲を育む腐葉土になる

乳児のベーシックトラストの重要性

選択による意思決定は幸福感を高める

幼児期前半の自律(⇔他律)

幼児期後半の自発性(⇔罪悪感)

10の姿の人間関係4つの関係

# 家庭でのポイント

集団の育ちが個人の育ちと、相互に影響し合う結果が出始める時期

力も強くなり、言葉も達者になり、難しそうだけどやってみたいというチャレンジングなことをやりたがる。その結果がマイナスにもプラスにも「効果」が目立つ時期

合理化する知恵も育つので、自分だけじゃない、お友達もやったなど「公平感」「正義感」が元々あるので、その理屈が先走ってしまう。

いいこと、悪いこと、もうわかっています。期待されていることも。繰り返されると嫌がるかも。

うそはどうやってつくか。罪悪感があるので嘘をつく。失敗したり、間違っただけをしても、それを謝ったり反省したりする大人のモデルがあると、子どもは勇気づけられて、それを自分のものにできるようになる。

言っている嘘と何も言わない嘘がある。都合が悪いことや、聞かれないことはいなわいのが子どもです。大人が失敗したことを打ち明ける姿を見せれば、安心して打ち明けてくれるかもしれません。

